

52 この街に 新たな緑を育て隊！ 伝え隊！

【き】 急激に破壊されつつある緑を守り・育て・伝えたい！

阪神・淡路大震災後の住宅地二次開発が進む宝塚市雲雀丘山手地区で、急激に破壊されつつある緑を何とか守り・育て・継承しようと、平成14年から地道な地区活動を進めています。

【概】 “緑”を軸にした多種多様なアイデアを発現して 創造的活動を推進

私有地の道路側敷地や空き地への樹木植栽、桜並木の新設や枯死桜の代替補植などをして、地域の緑化を継続して推進しています。

また、年2回、広報誌「緑のかわら版」を発行して地域住民への啓発を図ったり、「子供の緑の勉強会」「緑の木陰の勉強会」「関西学院グリークラブ“緑の木陰の音楽会”」「木登りの樹わんぱく活動」「どんぐり・花種 天までとどけ!大会」「老人ホームへの出前“緑の木陰のクリスマス”」など、さまざまなイベントを通じて『緑を育てる』『緑を楽しむ』『緑を育てる人を育てる』活動を進めています。

【成】 地域に緑化活動が浸透してきましたし、数多くの表彰を受けました

今では、街路樹や花壇、公園の手入れに自主的に取り組む方が増えてきました。またあらたなコミュニティーも出来、ご近所同士の交流も活発になりつつあるようです。

「緑を育てる人を育てる」「木登りの樹」活動などにより、次代を担う子どもたちが、自然に親しみ、自然を守ることの大切さを肌で感じているのも大きな成果です。

お蔭様で、私たちの一連の活動に対してこの1年間だけでも、地域づくり総務大臣表彰、ふるさとづくり賞・主催者賞(あしたの日本を創る協会会長・読賣新聞社東京本社社長・NHK会長表彰)、兵庫県知事表彰(人間サイズのまちづくり賞)、宝塚市長表彰(まちなみデザイン賞)、兵庫県地域づくり運動連絡会会長表彰などを受けました。

【夢】 活動を広げたい！ 深めたい！

今までは雲雀丘山手地区での活動が中心でしたが、その活動ノウハウをベースにして、これからは、NPO法人『Green Solutions(グリーン ソリューションズ)』と一緒に、海外での「緑を育て、緑を育てる人を育てる活動」に発展・進化させてまいります。

また、地域で緑化活動に取り組んでくれる人をさらに増やして「幅広い年代の人たちの参画・協働による、持続可能な緑化運動」をめざします。



関西学院グリークラブとの「歌をハモッテ植樹式」

雲雀丘山手緑化推進委員会

代表者氏名：篠原悌三
活動地域：宝塚市雲雀丘山手地区
事務所等：宝塚市雲雀丘山手1丁目13-24
e-mail：mtn-v@jttk.zaq.ne.jp

ともに取り
組んだ団体等

NPO法人『Green Solutions』 (グリーン ソリューションズ)

緑化推進委員会を発展・進化させ、その多数の委員が兼任する組織で、緑を育て、それらを世話する子供たちに小学校校舎100校を建設寄贈する等「東南アジア・東アジア諸国への植林支援・教育支援」を推進するために設立した『兵庫県発アジア版』のボランティア活動組織(2004年兵庫県知事認証。篠原悌三理事長は今年より兵庫県環境審議会・委員)



行政からはお金をもらうのではなく…“知恵”をいただきましょう

昨今の経済構造の中では、行政から支援金をいただくことは極めて困難です。私たちは、市・県など行政の方々から多大のお知恵をいただいて成長してまいりましたし、ボランティアとしても大変多くのサポートをしていただきました。

(大変失礼ですが、それらボランティア・サポート等を人件費換算しますと500万円／年以上のご援助を受けたという試算になります)

①「行政も、しょせん人の子！人の親！」；行政に対して追求・要求・批判をすることも場合によっては必要かも知れませんが、私たちが自らの手で苦勞しながら正しい事を継続して努力していれば必ず助けてくれます。素直な心で、誠心誠意対応すれば…必ず「強いきずな」で結ばれます。

②行政には、すばらしいスキルと高いモチベーションを持った方がたくさんいらっしゃいます。その「潜在的宝物」を掘り当てることが、私たちの権利かも知れませんね。…頑張りましょう！「みんなのたから探し」。



「出る杭」が打たれるのなら…一気に「出すぎた杭」になりましょう

地域活動の推進過程では、各種地域団体や地区内外のいろんな人とかかわる機会が出てきます。地域に古くからある団体やいわゆる古参・有力者などの中には、新しく活動を始める者に対して好意的でないところもあり、やっかみや陰口でメンバーのやる気がそがれてしまうこともあるでしょう。

「客観的に正しいこと」を「正しい手段で」地道な活動を繰り返し、一般の地域住民をファンにすることで実績を積み重ね、出すぎた杭になってみてはいかがでしょうか。出る杭が打たれるというのなら、いっそ出すぎた杭になろうということです。

新しく活動を始められる皆さんや、活動を始めたけれど地域の属人的バリアに悩まれている皆さん。そんな人たちに負けずに活動を続けていけば、地域の人たちはきっと皆さんの味方になってくれます。頑張ってください。



関西学院グリークラブとの「森の木陰の音」

読者の皆さんへのメッセージ

私たちは、兵庫県阪神北県民局から「地域団体活動パワーアップ事業」に認定していただいたり、「苗木の無償配布」の恩恵にあずかっています。

すばらしい制度を活用させていただいて大きく成長しているところです。

皆様も御一緒にいかがですか？楽しいですよ。



子供の緑の勉強会